

しんちゃんの森で歌おう

9月20日（木）酒田市宮海字新林の西荒瀬保育園で「みんなで歌おう会」を実施しました。

長く続いた猛暑もようやく落ちつき、気圧の谷間となって、昨晚から雨模様の天気となりました。開始30分前には雨も一休みしたことから「しんちゃんの森」の屋外ステージで歌う準備をしましたが、始める直前になって、また雨が降り始めました。残念ですが、会場を保育園の遊戯室に変更して実施することになりました。

「みんなで歌おう会」には年長組園児31名、年中組園児31名、年小組園児31名、保育園先生9名、朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター2名、日和山楽団3名、総勢107名が参加しました。

歌の指導者として、酒田市の日和山楽団でボーカル・ギターを担当している村上 隆氏、ボーカルを担当している佐藤潤子氏、ギター・ハーモニカを担当している梅津勘一氏の三名をお迎えしました。まず、日和山楽団の皆さんから歌う前に、発声の仕方などを教わりました。最初に「庄内米の歌」を佐藤さんの伴奏の後に続いて歌いました。年長組の皆さんは、大きなイベントで何回も歌っているので自信満々です。年中・年小組の皆さんも上手に歌うことができました。実は、年中・年小組の皆さんも保育園で練習をしていました。次に、「クロマツの歌」です。この歌も難なくこなし、元気で爽やかな声が遊戯室やしんちゃんの森に響きわたりました。次に、「森づくりの歌」に挑戦しましたが、何せ、始めて聞く歌でもあり、うまく歌えませんでした。この歌は、人に安らぎを与える森林が醸し出す効果を優しいメロディーにのせて構成されています。練習すれば直ぐに歌えるようになると思います。最後に、もう一度、「庄内米の歌」を全員で大合唱しました。

年長組の二名の代表から、村上さんへちっちゃな花束が贈られました。

合唱後、園長先生からは、「『庄内米の歌』、『クロマツの歌』を園歌のように楽しく歌っていました。これから、『森づくりの歌』も練習して歌えるようになりましょう。みんな、上手に歌えました。」とお褒めの言葉をいただきました。

最後に、園児全員で日和山楽団の三名を囲むようにして、記念撮影を行い「みんなで歌おう会」を終了しました。

